

令和5年10月 愛西市教育委員会 定例会 会議録

開会日時 令和5年10月6日（金） 午前 10時30分
閉会日時 令和5年10月6日（金） 午前 11時53分
場 所 愛西市役所 北館2階 会議室2-1

■ 出席委員	教育長	河野 正輝
	委 員	杉方 南衣
	委 員	水谷 朋和
	委 員	大竹 節雄
	委 員	水谷 芳廣
■ 欠席委員	委 員	難波 知里
■ 説明のために出席した職員		
教育委員会	教育部長	佐藤 博之
	教育部次長	小島 洋志
	学校教育課長	猪飼 政和
	学校教育課主幹	吉田 光男
	生涯学習課長	石田 泰弘
	スポーツ課長	長谷川 努
■ 傍聴者	3名	

- 1 開会
- 2 前回会議録の承認
- 3 教育長挨拶
- 4 議事
 - (1) 愛西市教育委員会後援名義使用について
 - (2) 愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策について
 - (3) 愛西市社会教育講演会について
 - (4) 就学校の変更申請について（非公開）
 - (5) 区域外就学承諾について（非公開）
 - (6) その他
- 5 閉会

	<p>1. 開会</p> <p>先ほどは連絡調整会議お疲れ様でございました。引き続きまして、教育委員会を会議次第に従いまして進めさせていただきます。</p>
(教育部長)	<p>2. 前回会議録の承認</p> <p>次第の 2. 前回会議録の承認でございます。先ほど教育委員の皆様にご署名をいただきました。</p>
(教育部長)	<p>では次第の 3 に移らせていただきます。教育長より報告をいただきます。よろしくお願ひいたします。</p>
【教育長】	<p>3. 教育長挨拶</p> <p>改めまして、おはようございます。9月以降愛西市内の学校4校、6つの学級が学級閉鎖をしました。4学級がインフルエンザによる学級閉鎖、2学級がコロナによる学級閉鎖であり、同時流行の気配を示しております。ここ数日で最低気温が20度を下回り、観測史上最も暑かった9月から、急激に寒暖差の激しい状況となり、子供たちや教職員の体調が心配されます。学校規模適正化につきましては、7月24日を皮切りに、8月13日までの間に、立田地区と八開地区で、座談会を計62回実施しました。資料2-1の毎月全地区に配布する「教育委員会からのお知らせ」には、座談会の参加者からいただいた考えを掲載し、周知したところでございます。資料2-2では、座談会の詳細を示させていただきました。後ほど議事の中で取り上げ、座談会での意見を参考にしながら、計画策定に向けての手順等、委員の皆様からご意見をいただければと思います。よろしくお願ひします。</p>
(教育部長)	<p>ありがとうございました。では次第の 4. 議事に移ります。教育長、議事の進行をお願いいたします。</p>
【教育長】	<p>4. 議事</p> <p>(1) 愛西市教育委員会後援名義使用について、説明お願ひします。</p>
(学校教育課長)	<p>(資料1-1 事業名「親子関係・人間関係でお悩みの方へ 内観研修」より説明)</p>
【教育長】	<p>ありがとうございました。1-1につきまして、何かご質問等ありましたら、お願ひいたします。</p>

(委員)	今日の承認で、明日開催というのは無理があるのではないかと思います。後援を承認することでどのようなメリットがあるのかが気になります。
(学校教育課長)	受け付けた際に、担当から開催日が翌日ということについては確認をさせていただいております。承認によって具体的にどのようなメリットがあるのかという所について確認できておりませんが、実績として、愛西市教育委員会の後援承認を得ている事業をしたいというところがメリットと考えられているのではないかと思います。愛西市教育委員会の後援を得ているということで、集客が増えるといった目的での後援申請ではないと考えております。今後事業を行っていくのであれば、後援実績として今回のことを考慮していくというメリットはあるのではないかと思います。
(委員)	申請を受け付ける時期があり、それ以降は受け付けないというのは、一般的なルールとしてあるべきなのではないかと思います。
(学校教育課長)	その部分はお諮りいただければ、今後のルールとなるのではないかと思いますが、今現状はそういった決まりはありません。
(委員)	現状ルールが無いということですので、ご意見いただければと思いますが、通常は会議の2週間前程度で提出締め切りとなりますよね。
(学校教育課長)	そうです。過去に、教育委員会が開催された際には受付期間が終了していたという例もありました。
(委員)	特に新規の場合ですよね。過去に実績がある場合には、また話が変わってくると思います。
(委員)	教育委員会の開催に余裕をもって資料を提出していただいていると思いますが、毎月の教育委員会が決まった日付というわけではありませんので、事務局がルールを決めていただいた方が良いのではないかと思います。後援承認を受けることで、事業の信頼度が上がるという目的もあると思いますし、愛西市に広めたいという目的もあると思います。様々な目的をもって申請されていると思いますので。
(教育部長)	取り決めがない中で、お諮りさせていただきましたけれども、他市町

	村の教育委員会における対応において、基準があるのかどうか、調査をさせていただいて、教育委員会にお諮りし、ご審議をいただく形をとりたいと思います。ただ今回の件に関しては、愛西市教育委員会において基準がない中で、つくし学園の方から、9月15日に申請があり、教育委員会が本日になったということで、実施日が翌日であるという実態があります。まずは、本日については、今回の後援申請についてどのように処理をするのかということについて、ご協議をお願いしたいと思います。
(委員)	事業内容について、商業的活動でないということになっておりますが、資料の後ろの方につくし学園の募集要項等がついているので、講演の中で資料を配られるのではないか、学校のPRを兼ねているのではないかと思います。つくし学園の不登校等に関する貢献度を勉強不足で分からないので、その辺りも気になります。募集要項等を配られると思いますので、若干商業的活動にあたるのではないかと思いますが、いかがでしょうか。
(学校教育課長)	つくし学園については、愛西市だけでなく、津島市などでも受け入れをしていただいていると聞いております。困っているお子さんたちの手助けをしていただいていると聞いております。たまたま今回資料にありますのは愛西市内の事業所ですが、実際の活動場所についてはいくつかあります。最後の新聞の資料のように活動をしているということは聞いております。商業的活動かどうかという所に関しましては、どう判断していただくかによるかと思います。
【教育長】	つくし学園については、昔から実績はあるかと思います。学校のPRになってしまうのではないかという点につきましては、確認をしていただく必要があるかと思います。事業日についてのルールは、事務局が調査をさせていただき、今後教育委員会でお示しさせていただければと思います。
(委員)	学校説明会のようにならないよう確認していただいて、承認していただければ良いのではないかと思います。
(学校教育課長)	結果をお伝えさせていただくタイミングで、委員会の方からそういう意見が出ているため、そういう指摘を受けることのないようつくし

	学園には事務局より伝えさせていただきたいと思います。
【教育長】	よろしいでしょうか。
(委員)	その場でつくし学園の宣伝をされるのはどうかと思います。また、つくし学園は、不登校について活動をされているということで、そのようなところは愛西市でもいくつかあると思いますが、中々活動の中身が見えてこないと思います。今回資料を見て、つくし学園の活動の中身が分かったのですが、「一般社団法人」のつくし学園というのはどこが管理・監督をされているのでしょうか。
(学校教育課長)	一般社団法人となりますと、公共公益が軸というよりは民間のような感じだとは思います。管理・監督については不勉強な部分があり申し訳ありませんが、一般社団法人は法人の一つの分野になります。
(委員)	不登校の関係で、協力できる関係になれば良いかなと思いながら、拝見させていただきました。以上です。
【教育長】	では、この件についてはご承認いただくということでよろしいでしょうか。
	『全委員異議なし』
【教育長】	続きまして、事務局よろしくお願ひいたします。
(学校教育課長)	(資料1－2 事業名「朝日新聞「親子で作文・スクラップ教室」」より説明。)
【教育長】	いかがでしょうか。
	『全委員異議なし』
【教育長】	承認いただいたということでお願いします。続きまして、事務局よろしくお願ひいたします。
(生涯学習課長)	(資料1－4 「「鈴木家住宅」蔵でのコンサート・歴史の話、及び主屋公開」より説明)

	いかがでしょうか。
	『全委員異議なし』
(生涯学習課長)	(資料1－5 「小和田 哲男 氏 講演会」より説明)
【教育長】	いかがでしょうか。
	『全委員異議なし』
(スポーツ課長)	(資料1－6 「第76回全日本バレーボール高等学校選手権大会愛知県予選会」より説明)
【教育長】	いかがでしょうか。
	『全委員異議なし』
(スポーツ課長)	(資料1－7 「佐屋ビーチボール親睦大会」より説明)
【教育長】	いかがでしょうか。
	『全委員異議なし』
(スポーツ課長)	(資料1－11 「愛知万博メモリアル 第16回愛知県市町村対抗駅伝競走大会」より説明)
【教育長】	いかがでしょうか。
	『全委員異議なし』
【教育長】	それでは続きまして、(2) 愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策について、事務局よろしくお願ひいたします。
(学校教育課長)	(資料2－1、2－2 「愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策について」より説明)

【教育長】	それではご意見をいただきたいと思います。資料についてご意見をいただいた後、今後の進め方についてご意見をいただければと思います。
(教育部長)	1点ご報告させていただきます。座談会に関する資料2－2についてはホームページではもとより、皆様方に周知させていただきますけれども、支所等の各施設において閲覧できるよう、事務局で準備を進めさせていただいておりますことを併せてご報告させていただきます。
【教育長】	資料2－2につきまして、周知を進めてまいりたいと考えております。今後の進め方についてご意見をいただきたいと思います。
(委員)	2点よろしくお願いいいたします。大変お忙しい中、座談会を行っていただき、こうした詳細の資料も作っていただき、感謝します。ただ、座談会の参加者が思いのほか少ないということ、どちらかというと高齢者の方が多いのかなと思います。ただ成果としては、すごく良かった、良かったという評価をいただいているので、いろんな意見交換ができたのではないかと思いました。意見を見させていただきますと、教育委員会はよりよい教育環境を求めて、適正規模の推進という提案をされておりますが、参加者の意見として、町づくりに関わる部分で例えば避難所や防災について、学校は地域コミュニティの場であるという点について、ご意見をいただいておりますので、担当部局から何らかの提案をいただけるとありがたいと思いました。ここしばらくの活動として、広報にしっかりと載せていただくとか、回覧も毎月続けていただけておりまし、座談会もやっていただき、教育委員会の計画そのものを理解していただけるように発信しているのですが、まだ地域の方々の意向が反映されていないという部分がありますので、そのあたりをどのようにしていくかということが次の一步かと思います。
(教育部長)	まず座談会の参加者が少ないと傾向については、私どもそのように認識しております。62回開催させていただき、なつかつ会場につきましては、地区の総代さんのご理解ご協力が得られれば、市施設ではなく、地域の公民館、集会所を活用させていただきました。時間帯については、それぞれ立田地区八開地区の保護者のご意見を踏まえて開催をさせていただきました。なつかつ土日について、特に日曜日については、お子さんをお預かりする機会も設けさせていただきましたし、当初、日曜日のみ託児を考えておりましたけれども、急遽土曜日

につきましても申し込みがありましたので、土曜日におきましても、託児を行いました。ただ結果として参加者が少なかったという評価については、私どもとしても同様の考えを持っております。あと高齢者が多いというご指摘につきまして、昨年度末、令和5年3月19日に立田・八開地区の住民に対して、令和5年3月26日に佐屋・佐織地区的住民の方に対して地区説明会を開催させていただきました。その際に、参加者でお子さんをお持ちの世代が少ないというご意見がありました。そのときと比較すると、20代30代40代の方、まさにお子さんをお持ちの世代の方々にお越しいただいたという評価をしております。2点目、町づくりの問題につきましては、ご指摘の通りでございまして、児童生徒に対する教育環境を整備するという観点で学校の適正化を進めさせていただいております。学校に多様な機能があることは教育委員会としても十分に承知しております。その点につきまして、まずは今後の町づくりのあり方については議会の方からもご指摘はいただいております。教育委員会として町づくりそのものについて、中々取り組めるものではございませんので、私どもとしては市長部局、特に人口減少対策、また住宅空き家対策等に関する関係部署と連携をして、今後取り組みを進めさせていただいて、市民の皆様にも周知を図っていきたいと考えております。3点目、今後の計画に対して地域住民の意向をどのように把握していくのかということにつきまして、お答えさせていただきたいと思います。ここで私ども時系列を述べさせていただきますと、令和5年1月に八開地区検討協議会において、八開中学校と佐織西中学校統廃合に関する調査を実施しました。また、令和5年3月3日から3月10日まで立田地区検討協議会による立田中学校と佐屋中学校統廃合に関する調査を実施いたしました。また令和5年2月19日に、立田地区および八開地区保護者を対象にした保護者説明会を開催しました。そして昨年度、地区検討協議会や保護者説明会のご意見等を踏まえて、基本計画素案を策定し、令和5年3月19日に立田・八開地区住民に対して、令和5年3月26日には佐屋・佐織地区住民に対して地区説明会を実施しました。ただ、地区説明会を実施したことに関して、学校適正化の必要性や今後の方針、市内小中学校における適正化に向けた具体的な取り組みなどが、広く市民の皆さんに十分周知できていないのではないかということに関しては、教育委員の皆様からもご指摘を頂戴しておりましたし、市民の方、また議会の方からも強く、ご指摘を頂戴しておりました。今年度に入ってから、特に広報誌や各世帯向けの回覧、資料2-1、今回発行させていただくのは、5枚目になります。令和5年

	<p>5月から、毎月のように学校適正化の必要性、なぜ教育委員会が学校適正化に取り組んでいるのかということに関する回覧を地区の皆様に回覧するとともに、保護者の方には学校を経由して、直接お渡しをさせていただいております。そして座談会を7月24日から8月13日までの間に、立田・八開地区合わせて62回実施いたしました。私どもといたしましては、令和4年度から、愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策基本計画を議会でもお話をさせていただいておりますし、これまでのお知らせでも明記させていただいておりますが、計画期間を令和5年度から令和12年度までと説明をし、令和5年度中には計画を策定、計画に関する政策も実施する前提で進めてきました。ただ検討協議会が実施した保護者アンケートに関して、これまでの5ヶ月分の回覧チラシの中にも織り込ませていただいて、市民の皆様に周知させていただいている事項を改めてお示しさせていただきますが、よく理解できるし賛成が11%、課題があるが概ね賛成が36%、こちらは立田地区の検討協議会のアンケートです。理解できる反対が13%、課題が多いため反対が10%、今の段階では判断ができないから30%という結果、これは事実として残っておりますし、市民の皆様にも、改めて申し上げますが周知をさせていただいております。また八開中学校と佐織西中学校統合に関する保護者アンケートの結果においては、過小規模中学校の適正化、学校統合に関する考えについては、理解できる賛成が21.7%、理解できないが賛成が13%、今の段階ではわからないが25.6%、理解できるが反対が25.6%、理解できない反対が11.6%、純粋に概ね賛成よりも概ね反対が八開地区では上回っているという事実もございます。その中において今年度は、市民の皆様により周知、ご理解いただけるように取り組みができたと思っております。更なる活動周知以外の方法があるのかという点に関しては、現状事務局としても模索しているところで、事務局内でも協議しておりましたけれども、改めて今回委員から発議を頂戴しましたので、地域住民の十分な理解を得るため、方法を検討するための時間を若干いただきたいと思っております。その上で、早急に事務局として、取りまとめさせていただくということで、本日のところはご容赦いただきたいと思いますので、よろしくお願いします。</p>
【教育長】	他にございましたら、よろしくお願ひいたします。
(委員)	座談会について、開催していただき本当に感謝しております、ありが

	<p>どうございます。参加者が少ないと、その点につきましては、今後もし住民の方のご意見を反映するような形を取れるのであれば、そこを少し考えていただけたと、もう少し幅広い世帯からご意見をいただけたと良いのではないかと思います。アンケートの結果も見せていただけて、皆さん参加して良かったという意見が多く、良かったと思います。自由記述では皆さん様々なご意見を持っていらっしゃると思いました。皆さんお子さんが大事という気持ちが伝わってきました。教育委員会だけでは背負いきれないというところはあると思いますので、他課との連携もポイントになってくると思います。回覧については、適正規模のことはアンケート結果などで見せていただいているのですが、老朽化についても情報を発信していただけたと良いかと思います。学校訪問で私も見させていただけておりましたが、佐屋小学校の状況がひどいです。台風のたびにグラウンドから教室や保健室に水が入ってきています。台風だけでなく、大雨の被害なども佐屋小はひどいと思います。このまま放っておくと、本当に大変になると思いますので、その辺りの事も対応・発信していただけたと良いと思います。他部署との連携も含めてお願いしたいと思います。</p>
(教育部長)	<p>6回という回数を設けさせていただいた一方で、参加者がやはり少なかったという評価はしております。その中で、今後どのような形でご意見をいただくのかという点については、私どもとして早急に取りまとめさせていただいて、また教育委員会にお諮りをさせていただきますので、その点はご容赦いただきたいと思います。老朽化対策につきましては、これまでの地区説明会、また座談会を通して、学校適正化に関しては様々なご意見をいただいておりますが、老朽化対策については、早急に進めるべきであるというお考えを非常に多くいただけております。先ほど委員がおっしゃられた通り、大雨警報のとき教室に雨水が流水した、そもそも佐屋小学校は18校ある校舎の中でも古い校舎であります。今まで基本計画については、適正化に関する大きい項目のみが記載されておりましたけれども、老朽化対策についても、改めて基本計画に、どのような形で取り組むのかということについても盛り込んでいきたいと考えております。また、教育委員会として、児童生徒に対する教育環境の整備については、当然取り組みますが、ただ一方で、町づくり、人口減少対策、それに伴う各種政策については、教育委員会のみではなかなか解消できないので、その点については市長部局と連携を取らせていただいて、取り組み、またその結果についても用意ができ次第、教育委員会の皆様方にも提示させてい</p>

	ただければと考えておりますので、今回はお時間を頂戴するということをご容赦いただきたいと思います。
(委員)	座談会のアンケートを見ますと、すごく良かった・まあまあよかったです81%、話せた・多少話せたが91%で、素晴らしい成果だと思いました。また、市長部局との連携が中々こちらに見えてこないと思いますので、更なる連携を期待したいと思います。また、座談会の参加人数が少ないと私も思いました。それに対してどういった対応をしていくのか、どういう方法で意見を取り組んでいくのかという意見をお聞きしたいと思います。
(教育部長)	地域に入り込んで、数多くの座談会を行った結果、参加者が少なかつたという事実は否めません。その中で更なる意見を聴取するという意見を今回委員から多くいただいたものですから、その点については先進事例も参考にさせていただいた上で、早急に取りまとめて、教育委員の皆様方にご提示できればなと思っております。今年度については基本計画を策定し、また今年度中には計画に盛り込む政策を実施するという前提で進めてきたことは事実です。ただ一方でかなり地域の皆様に対して、もう少しきちんと丁寧に説明すべきではないのかということに関しては、市民の方や議会の方からも直接ご指摘を頂戴しているところで、その点は早急に取りまとめてまたご提示させていただきますのでご容赦ください。
(委員)	前回のアンケートで立田も八開も3割程度の方が判断できないという回答でしたが、事務局の方々に座談会を実施していただき、広報などでも周知に取り組んでいただき、その意見がどのように変化したのかということが見ることができたら良いのではないかと思います。
(教育部長)	その点も踏まえて、またどのような手段があるのかということを、皆様方にご提示した上でご協議した結果に基づいて、考えてまいりたいと思っております。
【教育長】	改めて、ご意見等ござりますでしょうか。
	『全委員異議なし』
【教育長】	様々ご意見をいただきまして、事務局の方で預からせていただくこと

	も多くありましたので、また取りまとめ、ご報告させていただきたいと思います。
【教育長】	それでは、（3）愛西市社会教育講演会について、事務局よろしくお願ひいたします。
(生涯学習課長)	(資料3 事業名「愛西市社会教育講演会について」より説明)
【教育長】	いかがでしょうか。
	《全委員異議なし》
【教育長】	つづきまして、（4）就学校の変更申請について、（5）区域外就学承認について、につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条における第7項の但し書きに基づき、個人情報の保護や率直な意見交換、意思決定の中立性等から、公開とすることが適当でないと判断することから、非公開とするべきと考えます。同法第14条第1項に基づき可否を取ります。賛成の方は挙手をお願いします。
	《全委員挙手》
【教育長】	挙手の結果、出席者の3分の2以上の多数ですので、非公開とします。傍聴人の方は申し訳ございませんが、退出をよろしくお願ひいたします。
	(傍聴者3名退出)
	(傍聴者3名不在)
【教育長】	その他についていかがでしょうか。
(教育部長)	その他につきまして持ち合わせておりません。
(教育部長)	次回の定例教育委員会は、11月8日水曜日9時30分からを予定しております。

(教育部長)	5. 閉会 閉会宣言する。
--------	------------------